

# 版画フォーラム2010 和紙の里ひがしちちび展

## — 全国から版画370点 —

6月19日から27日まで、東秩父村和紙の里を会場に、版画フォーラム2010（版画フォーラム実行委員会主催、東秩父村等後援）が開催されました。

版画フォーラム大賞には、広島県から出品した石田眞澄さんの『遠い地の「アナタ」へ』が選ばれ、19日の表彰式には娘さんと訪れ、「あまりのことに驚き



▶ 版画フォーラム大賞 石田眞澄さんの作品

ました。東秩父村も素敵などこ

7回目となる今回は、全国各地やブルガリアなどから370点という多くの出品がありました。新聞やテレビで報道されたこともあって、全国から約2000人の方々が来場し、開催期間中大変にぎわっていました。

新潟から来た方は、「夫が出品していません。鑑賞した後は秩父に宿泊し、観光をして帰ります。緑豊かな会場に版画は似合いますね。」と話していました。

展示会の特徴は、版画にゆかりの深い和紙の里で、版画に親しむ方々が集い、という思いを実現するため、出品作品の全てを展示する

ところです。また、版画家にも単なる展示ではなく、

役に立つ情報を持って帰っていた、たこうと、

作家の実演風景（今回は昨年大賞を受賞した市田喜一さん、東秩父村出身、東京在住が実演）、実行委員による版画ナビゲーター、

村の歴史を紹介する講座などが日替わりで行われました。最近では、美術の専門誌などでも紹介され、展覧会としての評価も高くなっています。

展示、実演、村の風景と人々、これらがいまこの展覧会の魅力とな



### ◆主な受賞者「東秩父村関係」（敬称略）

版画フォーラム大賞

石田 眞澄（広島県）

東秩父村長賞

蟹江 正夫（愛知県）

同議会議長賞

鈴木幸四郎（神奈川県）

同教育長賞

野々なずな（兵庫県）

同商工会長賞

山崎 正子（東秩父村）

東秩父和紙の里賞

新國 剛男（福島県）

小松屋本店賞

小西 茂代（和歌山県）

## 平成22年度「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」

### ☆「人権尊重社会をめざす県民運動」とは

児童・高齢者に対する虐待、女性に対する暴力・障害者の方への偏見からの差別など様々な人権問題が増加しています。「人権尊重社会をめざす県民運動」は、これらの現状に対応し「すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会」を実現するため、県、市町村はもちろん県民総ぐるみで取り組む運動です。

期 間 8月1日（日）～31日（火）

●「ヒューマンフェスタ2010さいたま」を開催します。

日 時：8月26日（木）午前10時～午後4時40分

会 場：大宮ソニックシティ

（入場無料、事前申込不要・先着順）

内 容：人権作文表彰・発表

人権講演会：小錦八十吉（元大関）

講演会：松野明美（元マラソンランナー）等